



県道湖南湊線から見た猪苗代湖と磐梯山

林道赤崎小倉沢線（代替ルート候補）

要 望 書

猪苗代湖岸一周道路整備促進期成同盟会
会長 郡山市長 椎根 健雄



猪苗代湖岸一周道路の整備促進について

福島県の猪苗代湖周辺地区は、磐梯山をはじめとする雄大な自然と歴史や伝統文化に恵まれた地区であり、磐梯朝日国立公園の区域として指定されています。猪苗代湖岸一周道路及びこれに接続する道路の整備は地域住民にとって生活の向上が図られるだけでなく、福島県の観光開発・地域産業・経済・文化の発展に相乗効果をもたらすなど、極めて重要な事業であります。

また、令和元年のコロナ禍以降、現在に至るまで猪苗代湖周辺自治体の観光客入込数は約8割まで回復していること並びに令和7年7月15日には、かねてから要望しておりました猪苗代湖がラムサール条約湿地に登録されたことを受け、今後、ますますの観光振興が期待できる地区となっております。

しかしながら、当該路線は幅員狭小な区間や屈曲箇所が多く、また、観光シーズンや積雪時に渋滞が発生するなど、観光や生活の大きな支障となっており、これらの整備促進は地域住民の悲願であります。

特に、一般県道湖南湊線の通行不能区間につきましては、湖面の安全利用の観点からは緊急的管理用道路が求められ、地域活性化や観光開発等の観点からは、猪苗代湖を囲む3市町の緊密な交流・連携強化のために不可欠な路線であるため、当該路線の代替ルートとして林道赤崎小倉沢線の整備検討並びに猪苗代湖のラムサール条約湿地登録後の観光開発と連携した、猪苗代湖岸一周道路として整備促進を図る必要があります。

つきましては、下記の事項について特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

一、自然条件の厳しい当地区において、自然災害に強い道路網の整備を一層促進するため、必要な道路予算の大幅な増額を図ること。

一、以下の要望箇所の新規事業化を図ること。

- 1 代替ルートとして林道赤崎小倉沢線の整備を含めた一般県道湖南湊線の新規事業化を図ること。
- 2 一般国道49号の猪苗代地区（猪苗代町磐根西久保～猪苗代町翁沢長浜）のバイパスの新規事業化を図ること。

令和7年7月15日

猪苗代湖岸一周道路整備促進期成同盟会

猪苗代湖岸一周道路整備要望箇所



②猪苗代地区バイパス整備

猪苗代地区
バイパス整備

②

通行不能区間
約 3.8km

①

実施可能ルート
検討エリア

一般県道 湖南湊線
要望区間 約 18.4km

林道赤崎小倉沢線
約 8.1km

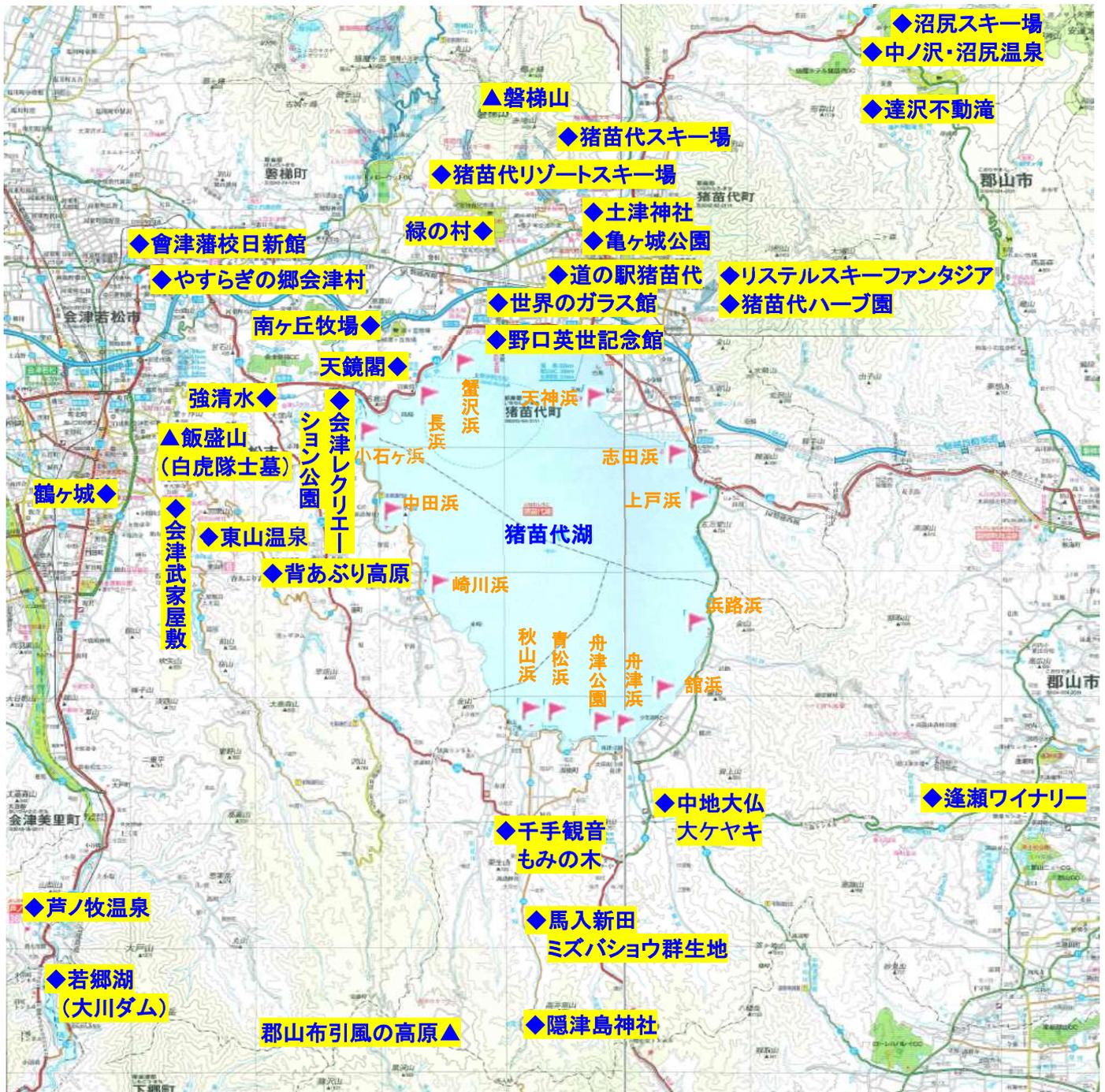


①通行不能区間現況



林道赤崎小倉沢線

猪苗代湖岸一周道路周辺の観光名所



猪苗代湖岸一周道路整備促進期成同盟会会員

(令和7年7月1日現在)

会 長	郡 山 市 長	椎 根 健 雄
副会長	会 津 若 松 市 長	室 井 照 平
副会長	猪 苗 代 町 長	二 瓶 盛 一
理 事	郡 山 商 工 会 議 所 会 頭	滝 田 康 雄
理 事	会 津 若 松 商 工 会 議 所 会 頭	澁 川 恵 男
理 事	一般社団法人 郡 山 市 観 光 協 会 会 長	菅 野 豊
理 事	一般財団法人 会 津 若 松 観 光 ビ ュ ー ロ ー 理 事 長	福 島 一 郎
理 事	一般社団法人 猪 苗 代 観 光 協 会 会 長	神 田 功
理 事	会 津 乗 合 自 動 車 株 式 会 社 代 表 取 締 役 社 長	佐 藤 俊 材
理 事	郡 山 市 議 会 議 長	佐 藤 政 喜
理 事	会 津 若 松 市 議 会 議 長	清 川 雅 史
理 事	猪 苗 代 町 議 会 議 長	後 藤 公 男
監 事	郡 山 地 区 商 工 会 広 域 協 議 会 会 長	飯 島 成 一
監 事	猪 苗 代 町 商 工 会 会 長	江 花 祥 雄

猪苗代湖岸一周道路整備促進期成同盟会

〔事務局〕郡山市建設構想部道路計画課

〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23番7号

電話：024-924-2291

F A X：024-931-5243

Eメール：dourokeikaku@city.koriyama.lg.jp